

第 59 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事メモ

日 時：令和 2 年 11 月 2 日(月) 10:30～11:10

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。
- ◇ 国から発出された事務連絡等について、その内容と、それらを受けての対応状況等について報告と意見交換を行った。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、宮沢 県警本部長、名渡山 子ども生活福祉部長、大城 保健医療部長、長嶺 農林水産部長、嘉数 商工労働部長、渡久地 文化観光スポーツ部長、上原 土木建築部長、伊川 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、真栄城 医療企画統括監
系数 保健衛生統括監

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から昨日の新規陽性者の発生状況について報告【資料 1】
- 病院事業局から県立病院に入院している患者の状況等について報告
 - ✓ 宮古病院にて、医師 1 名、看護師 1 名の感染が判明。本日、宮古病院から公表予定。
 - ✓ 一般入院患者、一般外来救急診療は通常どおり継続。外科に関しては、県立病院からの応援も含め、今後、状況を見ながら検討する旨報告。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から米軍基地関係の新規陽性者の発生状況を報告【資料 2】

- ✓ 先週 11 名、本日 3 名発生しており、入国検疫の検査で陽性であったことを報告。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について

- 総括情報部から昨日の警戒レベル判断指標の状況について報告【資料 3、3-3】
- 総括情報部から一週間あたりの新規感染者数の全国比較（人口比率）について報告【資料 3-1】
 - ✓ 人口比率あたり感染者数は、31 日連続で全国 1 位が続いている。
- 総括情報部から各市及び各保健所管内の 1 週間毎の感染者新規発生状況について報告【資料 3-2】
- 総括情報部から患者受入医療機関の就業制限状況について報告【資料 3-6】
- 総括情報部からインフルエンザ流行状況について報告【資料 3-7】

(4) 宿泊施設の運用状況について

- 総括情報部から軽症者用宿泊療養施設の入居者数について報告【資料 4】

(5) 沖縄県人口変動状況について

- 総括情報部から KDDI Location Analyzer による滞在人口分析データを用いた状況について報告【資料 5】

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部からクラスター発生状況について報告
 - ✓ クラスターが確認された医療機関や福祉施設等の発生状況について報告。
 - ✓ 県議会議員の視察団においてクラスターが発生し、12 名の感染者が確認された

ことについて報告。

- ✓ 劇団の稽古においてクラスターが発生し、19名の感染者が確認されたことについて報告。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について

- 総括情報部から宮古・八重山地域の感染状況について報告【資料6】
 - ✓ 宮古については、2日間新規感染者ゼロが続いたものの、病院での感染者が発生したため、引き続き警戒が必要。
 - ✓ 八重山については、院内感染が中心であるものの、病院以外での患者が発生しているため、こちらも引き続き警戒が必要である旨報告。

4 その他

- 総括情報部から、催物の主催者が存在しない行事における感染防止対策の徹底について報告
 - ✓ ハロウィンやクリスマスなど主催者が存在しない行事に関する国事務連絡について報告。
 - ✓ 保健医療部から、ハロウィン関連の通知に関しては各市町村に周知し、7月の独立記念日に米軍人や県民が自然発生的に集団で宴会し、感染拡大が危惧されたことを踏まえ、北谷町やうるま市などには、状況の把握と注意の呼びかけ等、その対策について確認したことを報告。
- 総括情報部から年末年始に関する分科会から政府への提言について報告
 - ✓ 年末年始に休暇を分散取得することや、エッセンシャルワーカーへの配慮の必要性、感染防止と経済の両立が重要であること等について、国の分科会から政

府に提言された。このことについて、国から各都道府県に事務連絡が発出されていることを報告。【参考資料】

- 総括情報部から「いわゆる「飲み会」における集団感染事例」について報告
 - ✓ 国立感染症研究所が作成した「いわゆる「飲み会」における集団感染事例」について報告。【参考資料 2】
- 文化観光スポーツ部から TACO 等の運用状況について報告
 - ✓ 10月26日から11月2日までにサーモグラフィ前を通過した人は184,157人で、発熱を検知した人はいなかった。
 - ✓ 健康相談など電話対応した数は14件、政府や他県議員等の視察に対応した数は2県であった。
- 文化観光スポーツ部からツーリズムEXPO、リゾテック沖縄について報告
 - ✓ 先週開催したツーリズムEXPO、リゾテック沖縄について安全安心に気を遣いながら実施。特に体調不良者の報告もなく滞りなく終了した旨報告。

<主な意見>

- 国の事務連絡等に基づき年末年始の休暇取得、11月～1月の忘年会、新年会に関して、県としても何らかの情報発信をした方が良い。国の通知、分科会提言に基づき、何らかの発信を行った方が良いのではとの提案及び、国事務連絡に関し全市町村に周知しているかどうかの質問あり。
 - ✓ 保健医療部から、事務連絡については市町村に周知済みであること、分科会提言については、年末年始に向けて県本部としての発信が必要であり、内容を検討する旨説明があった。
- 国通知に基づき入院の基準が10月末頃から65歳以上、又は基礎疾患を有する者といった条件に改正されたと思われるが、本県でも適用しているかとの質問あり

- ✓ 総括情報部から全国に先駆けて患者がたくさん出た沖縄では、8月の入院の振り分けのときから、同じような基準で実施している旨報告。
- 同基準に基づく入院状況の分析で、65歳未満の入院患者の減少や、宿泊施設の増設の必要性等が把握できないかとの発言。
- ✓ 総括情報部から、次回、資料を準備する旨報告。

5 閉 会